



男女共同参画社会とは、世代や性別にかかわらず、誰もが自分らしく暮らせる社会です。そのためにも、私たちの住む地域や身近な社会生活について、行政と市民が互いに知り、学び、考え、発信し合い、共に社会をつくって動かしていきましょう。

Aしおかげトピックス

## 日本の男女共同参画は遅れている？!

各国における男女の格差を測るジェンダーギャップ指数 (GGI) が毎年ランキング形式で発表されています。右の表で示す値は「1」に近いほど男女格差が小さく、男女平等であることを表しています。2022年の日本の値は「0.650」で、**146か国中116位**と先進国の中で最低レベル、アジア諸国の中でも韓国や中国、ASEAN諸国より低い結果となりました。

トップ3は北欧の3国で、中でもアイスランドは13年連続で1位に輝いています。父親の育児休暇取得率80%以上、企業役員割合は男女ともに40%以上、ASEAN諸国会議員の比率が40%以上など、世界で最も男女平等な国とされています。

日本でも男女共同参画社会を目指し、さまざまな取り組みが進められているものの、いまだに性別役割分業の意識は根強く残っています。職場においては、「女性に大変な仕事を割り当てない」「男性は育児休暇を取りづらい」など性別によって差別が起こらないよう、配慮が必要です。

また、家庭内においても、家事・育児・介護の分担が偏りすぎていないか、仕事と

両立できているか、見直してみましょう。

【表】各国のジェンダーギャップ指数

順位	国名	値
1	アイスランド	0.908
2	フィンランド	0.860
3	ノルウェー	0.845
4	ニュージーランド	0.841
15	フランス	0.791
22	イギリス	0.780
27	アメリカ	0.769
99	韓国	0.689
102	中国	0.682
116	日本	0.650

(2022年)

### 用語解説【ジェンダー】

生物学的な性別に対し、「男らしさ」「女はこうあるべき」など社会的・文化的につくられる性別のこと。

## 委員を公募 男女共同参画プラン策定・推進市民会議委員

市では、**世代や性別に関わらず誰もが自分らしく暮らせる社会を目指し、男女共同参画プランを推進**しています。プランの策定・推進に当たり、市民の皆さんのご意見を伺うため、委員を募集します。

**応募資格** 平日の昼間に開催する会議に出席できる18歳以上の市民

**任期** 委嘱の日から令和7年3月31日まで

**開催回数** 年4回

**報酬** 会議1回の出席につき6,500円

**応募方法** 任意の用紙に、①住所、②氏名(フリガナ)、③性別、④生年月日、⑤職業、⑥電話番号を記入し、⑦「これからの女性の活躍推進について」と題した400～800字程度の小論文とともに、窓口にて持参、郵送、メールのいずれかで提出する

※用紙は市ホームページからダウンロードできます。

**応募期限** 3月22日(水)午後5時(必着)

**選考方法** 応募書類に基づき選考

**応募・問合せ** ☎425-8502 本町2-16-32 市民協働課 (市役所本庁舎3階)

☎626-1178 ☎kyodo@city.yaizu.lg.jp

## 誰もがいきいきと活躍できる職場に!

「男女共同参画社会づくり宣言制度」は、男女共同参画社会づくりに取り組む事業所や団体を応援するために県が実施している事業です。従業員の子育てや介護、個性と能力の発揮、ワーク・ライフ・バランスの実現など、男女共同参画社会の推進に積極的に取り組むことを宣言した事業所、団体を登録しています。

市内では54の事業所が宣言しています(令和5年1月1日現在)。

※宣言内容は紙面の都合上、一部編集させていただきます。

**制度に関する問合せ先** 静岡県男女共同参画課 ☎221-3363 ☎221-2941

### 新たに宣言した事業所を紹介します



■ **Yamamotoさんちsエステ**

- ネイルを通して、お客様が社会でいきいき輝けるサポートを行っています
- お客様が、笑顔あふれる毎日を送れるお手伝いをします
- 社会の一員として頑張る毎日を、癒やしを通してお客様に幸せを提供しています



■ **佐藤建設株式会社**

当社のSDGsへの取り組みから、

- 社員が介護休暇を取得しやすい制度・体制を整備します
- 社員のICT講習(新技術)、CPDS(継続的学習)の取得を推進します



■ **フジ建設株式会社**

- 自己啓発のため、さらなる資格取得(スキルアップ)を推進します
- 子育て、孫育て、介護のための休みを取得しやすい環境づくりに進めます



■ **戸崎建設株式会社**

- 女性の能力を発揮できるよう、従業員の意識改革を進めます
- スキルアップのための研修制度を導入します

## まちのホットな話題 Photo News -フォトニュース-



### 産 市立総合病院「お祝い膳」リニューアル試食会 産婦に美食で心からの祝福を

市立総合病院では、産婦に寄り添い、安心感や思い出のひとつを提供しようとして、ホテルアンビア松風園と焼津グランドホテルの協力のもと、産婦食「お祝い膳」のメニューをリニューアルして提供しています。1/26(休)には、県中看護専門学校生を対象に試食会を開催。参加者からは、「心もお腹も満たされるおいしい料理。産婦の皆さんに温かな安らぎの時間を提供できるのでは」との感想が聞かれました。



### 黒 「しんえがおスターズ」市長表敬訪問 黒はんぺん音頭の完成を報告

1/27(金)、「しんえがおスターズ(やいづ親善大使)」の港八郎さん、千草さんが市役所を訪れ、「黒はんぺん音頭」の完成を市長に報告しました。港八郎さんは「この曲と踊りが、全国の皆さんに焼津の黒はんぺんを知っていただくきっかけとなれば」と作品への熱い思いを語りました。CD800枚が、市や焼津市観光協会などに寄贈されました。



### 大 地域クラブ活動「やいづ海洋クラブ」 大型船の操船方法を高校教員から学ぶ

1/14(木)、地域クラブ活動「やいづ海洋クラブ」の生徒が、焼津水産高校で大型船の操船シミュレーションなどを体験しました。地域クラブ活動とは、中学校の部活動とは別に、休日などに学校の地域の人が中心となり実施する新しい形のクラブ活動です。この日は市内の中学生11人が参加。操船や海図への位置の記入方法などについて、焼津水産高校の教員から指導を受けていました。

## 新 第51回焼津市駅伝競走大会 春のリパティでたすきをつなぎ健脚競う

1/22(日)、「第51回焼津市駅伝競走大会」が大井川河川敷運動公園陸上競技場とマロンコース「リパティ」を会場に3年ぶりに開催されました。市内外から多くのランナーが集い、合計126チームによる活気あるレースが展開。小学生から一般・事業所など8つの部門で、それぞれ健脚を競い合いました。各チームの代表選手5人は、託されたたすきを懸命につなぎ、寒さを吹き飛ばす力走で爽やかな汗を流していました。



## 貴 永豊寺で「文化財防火デー」にちなんだ消防訓練 貴重な文化財を火災被害から守る

「文化財防火デー」の1/26(水)、文化財を火災被害から守る消防訓練が永豊寺(西小川3)で行われました。会場となった永豊寺には、市の指定文化財である山門(1769年建立)をはじめ、多くの文化財があります。消防職員や永豊寺関係者がそれぞれの役割や連携を確認しながら、初期消防訓練や消防への通報、消防車両による消防訓練などを行いました。参加者たちは、文化財保護の大切さを再認識するとともに、延焼を防ぐ方法などを念入りに確認していました。



## 防 JICA研修員への防災研修会 防災先進地「焼津」の取り組みを海外へ

1/26(金)、消防防災センターで、独立行政法人国際協力機構「JICA」の7カ国12人の研修員を対象に、防災研修会が開催されました。これは、防災における当市の先進的な取り組みがJICAに評価され、全国で3つの研修地の一つに焼津市が選ばれて開催が実現したものです。研修員らは、防災体験室「しえ〜る」で地震体験や3Dによる風水害体験を行いました。研修員を代表して「オラさん(フィリピン)は「この研修を被害の軽減に役立てたい」と意気込みを語りました。



## 焼 焼津市自治基本条例第9回まちづくり市民集会「大ワールドカフェ」 焼津の未来に向けて熱く語り合う

1/14(火)、焼津市自治基本条例に基づく第9回まちづくり市民集会「大ワールドカフェ」が3年ぶりに対面方式で開催されました。市民や市長、市議会議員、市職員など約100人が参加。「住みたいまちを自分たちでつくる〜何ができるかみんなで考えよう〜」をテーマに活かな意見交換が行われました。参加者からは「若者と高齢者の交流を促進させる」、「人が集まる場所を作る」といった意見が出るなど、焼津の未来に向けて熱く語り合いました。

